

2021年7月16日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

心不全を合併した心房細動に対するクライオカテーテルアブレーション治療の予後に関する多施設共同研究

2. 研究責任者

海南病院循環器内科 横井健一郎

3. 研究の概要

本研究は心不全を合併した心房細動に対してクライオカテーテルアブレーション治療を行った症例について、その予後や経過を詳細にまとめ、心不全に対するクライオアブレーションの成績と安全性について、多施設共同研究で明らかにすることを目的としています。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

2014年7月～2019年12月までに名古屋大学医学部附属病院、および共同参加施設にて行われた、心房細動に対するクライオバルーンカテーテルアブレーション治療症例の中で、心不全を合併した症例。

② 使用する試料等

対象となる患者さんについて、診療情報記録をもとに項目内容を収集します。

(心房細動アブレーション手術日、年齢、性別、生年月日、身長、体重、心房細動自覚症状の有無、治療目的、心房細動罹患期間、治療歴や病歴、服薬歴、心不全の程度、心不全の原因、アブレーション手術の内容、周術期合併症、術後の経過、再発の有無、術後の治療の詳細、心臓超音波検査所見、心電図検査所見、ホルター心電図検査、血液・生化学検査結果、全死亡や心不全入院の有無、フォローアップの状況、経過の詳細等)

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に

関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 循環器内科 横井健一郎

電話：0567-65-2511（代表）